

# 前期基本計画

## 1 施策の大綱一覧

将来像	基本理念	政策分野	施策	重点プロジェクト
住民が主役の「もりのまち」のまち くぬくもり、見まもりで地域を盛り上げる	1 健康でしごとにはげむ 活力あるまちづくり	健康・産業分野	1 地域医療の充実	
			2 健康づくりの推進	
			3 農業・畜産業の振興	
			4 林業の振興	
			5 商業の振興	
			6 観光・レクリエーションの振興	
			7 工業の振興	
	2 お互いが尊敬し支えあう 明るいまちづくり	福祉分野	1 地域コミュニティの推進・地域自治の体制確立	
			2 地域福祉の充実	
			3 高齢者福祉の充実	
			4 障がい者福祉の充実	
	3 命のたいせつさを学び 文化をはぐくむ 豊かなまちづくり	子育て・教育分野	1 安心して結婚・出産・子育てできる環境の充実	
			2 学校教育の充実	
			3 生涯学習の充実	
			4 芸術・文化の継承と振興	
			5 スポーツの振興	
	4 自然を愛し 環境をととのえる 美しいまちづくり	環境・都市基盤分野	1 ごみの減量化推進と適正な処理	
			2 地球温暖化対策の推進	
			3 道路網の充実	
			4 住環境の整備	
5 雪対策の充実				
6 下水道等の整備				
7 上水道・簡易水道の整備				
8 公共交通の維持・確保				
5 みんなで力をあわせる 住みよいまちづくり	市民生活（安全・安心等）・行財政分野	1 地域防災体制の充実		
		2 消防・救急体制の充実		
		3 交通安全の推進・防犯体制の強化		
		4 消費者保護の推進		
		5 男女共同参画社会の実現		
		6 移住定住の促進		
		7 行財政改革の推進		

## 2 重点プロジェクト

### ① 重点プロジェクトの位置づけ、考え方

基本構想で掲げる将来都市像（目指すまちの姿）「住民が主役の“もり”のまち ～森吉山などの自然を活かし、ぬくもりや見まもりで地域を盛り上げる～」の実現に向けて、前期の基本計画期間に重点的、施策横断的に取り組む必要のあるものを重点プロジェクトとして位置づけ、推進していくこととします。

なお、この重点プロジェクトについては、本市において大きな課題とされている人口減少の抑制や地方創生に向けた取り組みとして策定した「北秋田市まち・ひと・しごと創生総合戦略」の取り組み内容を位置づけることとします。

### ② 重点プロジェクトの期間、基本目標

重点プロジェクトの基本目標は、国や県の総合戦略及び北秋田市人口ビジョンの分析結果を踏まえ、「北秋田市まち・ひと・しごと創生総合戦略」に以下の4つを掲げることとします。

- 基本目標 1 産業振興による仕事づくり
- 基本目標 2 移住・定住対策
- 基本目標 3 少子化対策
- 基本目標 4 新たな地域社会の形成

### ③ 重点プロジェクトの取り組み内容（基本目標毎の基本的方向、数値目標）

「北秋田市まち・ひと・しごと創生総合戦略」において別途記載することとします。

### 3 施策別方針

表記の構成・見方について

各施策について今後取り組みを推進にあたっての本市の現状や課題が記載されています。

現状や課題を踏まえ、各施策について今後どんな取り組みを推進するのかが記載されています。

各施策の方向性（取り組み内容）を推進することでどんな目標値を目指すのかが記載されています。

目標値については、なぜその目標値を設定したのかの理由、考え方が記載されています。

健康・産業分野  
健康でしごとにはげむ活力あるまちづくり

1 地域医療の充実

**現状や課題**

- 平成 23 年から北秋田市民病院内に地域医療連携センターを開設し、医療機関や介護サービス事業所等の連携により入院から在宅医療へスムーズに移行できるような支援を行っております。超高齢社会において、病気になっても自分らしい生活が過ごせるよう支えあえる在宅医療提供体制の構築が課題となっています。
- へき地診療では、これまで過疎地域を支えてきた診療所が老朽化しており、その対応が求められています。
- 地域医療の中核である北秋田市民病院については、来院者の満足度は 8 割近くに上っていますが、一方で医療従事者の確保が課題となっています。

**施策の方向性（目標達成に向けた取り組み）**

**1 地域医療体制の充実**

- 在宅医療提供体制の推進に向けて、北秋田市地域医療連携センター運営協議会を核として、地域の医療機関・訪問看護や訪問介護等との連携を進めます。また、医師会との協力のもと、引き続き各地域の医療機関における夜間・休日の医療体制を確保します。

**2 へき地診療の充実**

- 老朽化に伴う阿仁診療所の改築を行うことで、へき地診療体制の充実に努めます。

**3 北秋田市民病院の充実**

- 医師充足については、引き続き秋田大学医学部及び秋田県へ医師派遣の要請を行うほか、医療従事者の確保についても高校への進路ガイダンスやインターンシップの実施等、指定管理者である秋田県厚生連とともに取り組みます。また、新たに地域がん診療病院の指定に向け、専門的な看護師の配置などの体制整備を進めます。

**成果指標（数値目標）**

成果指標	現状値 (平成 26 年度)	目標値 (平成 32 年度)
ア 市内の医療体制について整っており満足している市民の割合	56.4%	→ 63.0%
イ 市民病院の常勤医師数 <small>※非常勤医師等数を含む常勤医師換算数</small>	19人	→ 22人
ウ 北秋田市民病院満足度（職員の対応）	78.2%	→ 85.0%

**目標設定の考え方**

- ア 市民意識調査において、回答割合が高い森吉地区の水準を全市の目標としました。  
※市民意識調査
- イ 北秋田市新医療構想（平成 22 年度策定）における医療需要（外来・入院患者数）に応じた医師の充足率を 100%とするための医師数を目標値としました。
- ウ 市民病院職員の対応の改善を図るため、これまでの調査結果における高い水準を目標としました。  
※利用者満足度アンケート 市民病院調べ